

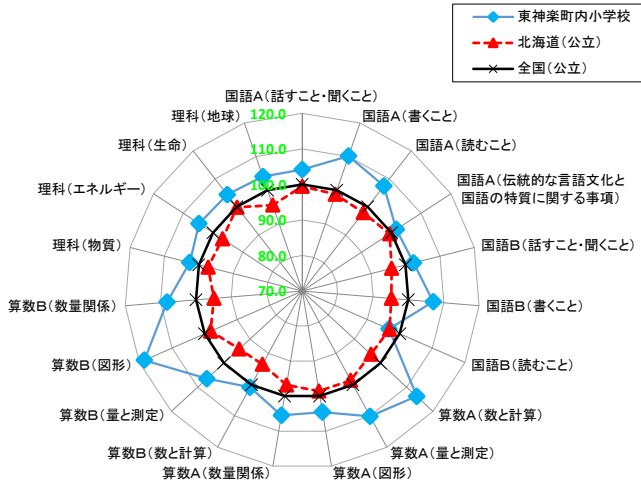
東神楽町内小学校の状況及び学力向上策(学校数:4校、児童数:112人)

【教科全体の状況】

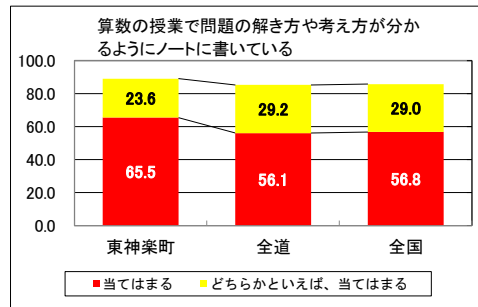
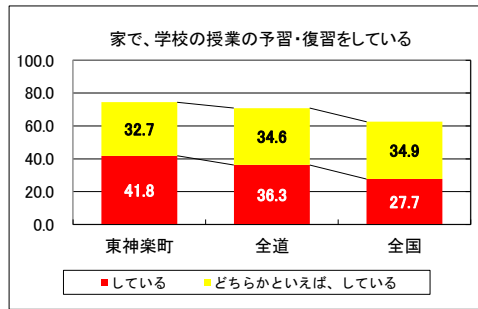
平均正答率	国語A	国語B	算数A	算数B	理科
	73	57	69	55	63

教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したものを

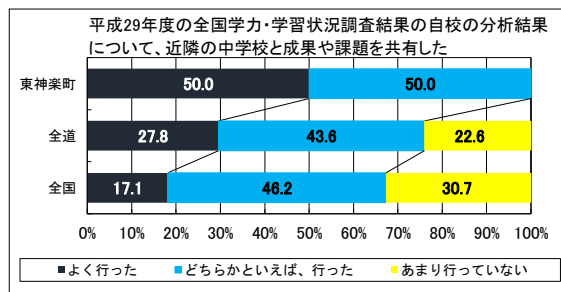
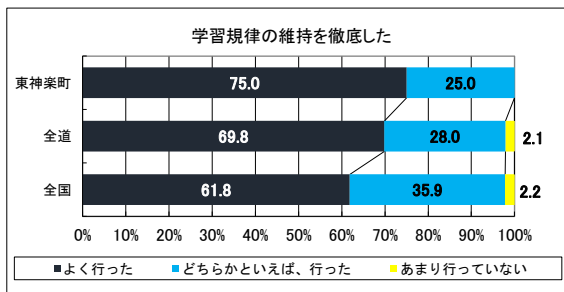
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



【児童質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> ○ 全ての教科において、全国を上回っている。 ○ 国語Aでは、全ての領域、Bでは、「話すこと・聞くこと」「書くこと」で全国を上回っている。 ○ 算数A・Bでは、全ての領域で全国を上回っている。 ○ 理科では、全ての領域で全国を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 児童が家で、学校の授業の予習・復習を計画的に行ったことにより、学習内容の定着が図られ、全ての教科で全国を上回ったと考えられる。
児童質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「家で、学校の授業の予習・復習をしている」と回答した児童の割合が、全国及び全道を上回っている。 ○ 「算数の問題の解き方や考え方が分かるようにノートに書いている」と回答した児童の割合が、全国を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 算数の授業において、問題の解き方や考え方をノートに書く活動を積極的に行ったことで、算数Bにおいて、全国を上回ったと考えられる。
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「学習規律の維持を徹底した」と回答した学校の割合が、全国及び全道を上回っている。 ○ 「平成29年度の全国学力・学習状況調査結果の自校の分析結果について、近隣の中学校と成果や課題を共有した」と回答した学校の割合が、全国及び全道を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学習規律の維持の徹底を適切に行ったことにより、児童が落ち着いて学習に臨むとともに、学力の定着が図られ、国語Aの全ての領域、国語Bの2領域、算数A・B及び理科の全ての領域で全国を上回ったと考えられる。

【東神楽町の学力向上策】

- ◎ 特色ある教育や確かな学力を育むための取組の推進に向けた指導主事の配置によるきめ細かい指導の充実
- ◎ 小中一貫の9年間を見据えた教育の充実に向けた取組の推進
- ◎ 各学校の状況や規模に応じた習熟度別学習・通級指導の実践及び加配教員や支援員などの確保による個に応じた指導の充実

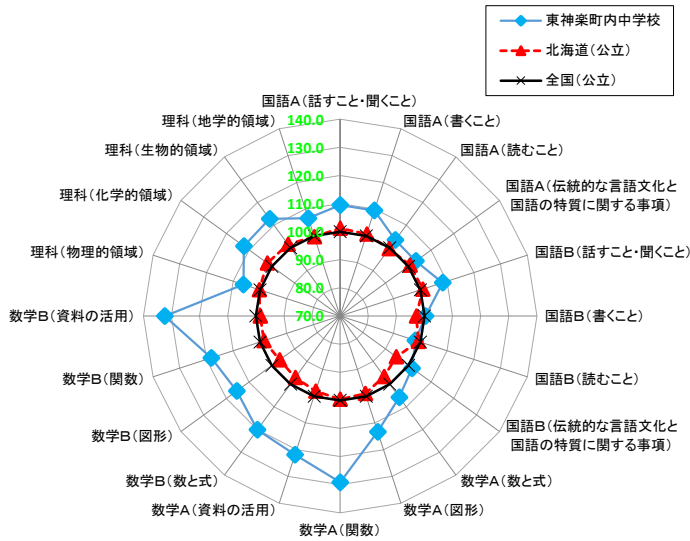
東神楽町内中学校の状況及び学力向上策(学校数:1校、生徒数:94人)

【教科全体の状況】

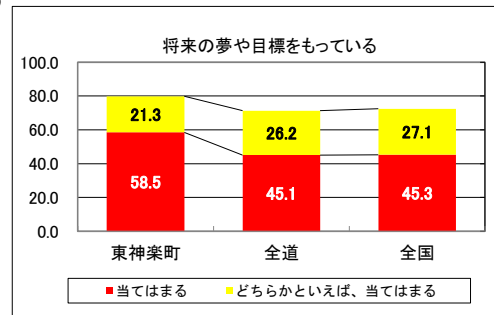
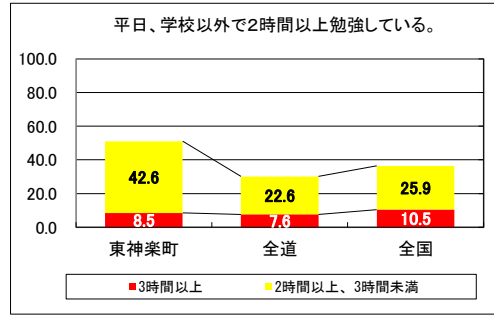
平均正答率	国語A	国語B	数学A	数学B	理科
	80	63	76	57	73

教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの

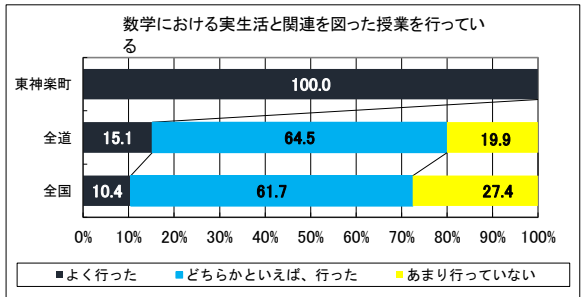
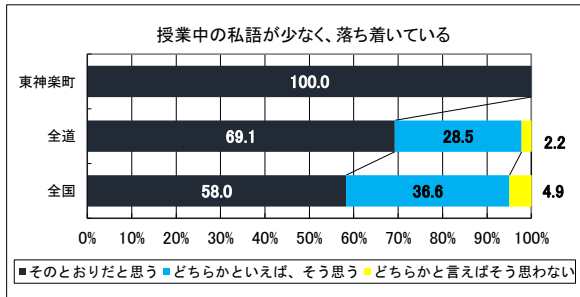
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



【生徒質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> ○ 全ての教科において、全国及び全道を上回っている。 ○ 国語Aでは、全ての領域、Bでは、「話すこと・聞くこと」「書くこと」「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」で全国及び全道を上回っている。 ○ 数学A・Bでは、全ての領域で全国を上回っている。 ○ 理科では、全ての領域で全国及び全道を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 平日、学校以外での勉強時間を十分確保するよう働きかけるとともに、将来の夢や目標を明確にもたせ、日々の学習等に取り組ませることで生徒の学習への意欲が高まり、全ての教科において全国及び全道を上回ったと考えられる。
生徒質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「平日、学校以外で2時間以上勉強している」と回答した生徒の割合が、全国を上回っている。 ○ 「将来の夢や目標をもっている」と回答した生徒の割合が、全国を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 数学において、実生活と関連を図った授業をよく行ったことにより、学習内容の定着が図られ、数学A・Bの全ての領域で全国を上回ったと考えられる。
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 授業中の私語が少なく、落ち着いている。 ○ 数学における実生活と関連を図った授業をよく行っている。 	

【東神楽町の学力向上策】

- ◎ 特色ある教育や確かな学力を育むための取組の推進に向けた指導主事の配置によるきめ細かい指導の充実
- ◎ 小中一貫の9年間を見据えた教育の充実に向けた取組の推進
- ◎ 各学校の状況や規模に応じた習熟度別学習・通級指導の実践及び加配教員や支援員などの確保による個に応じた指導の充実